

# みんな de Bousai まちづくり推進事業

(地区 Bousai 会議運営支援事業)

**目標**

みんなで力を合わせ、互いを思いやり  
自然災害の犠牲者ゼロの地域にしよう！



地域の中には様々な方が住んでおり、それぞれの関心や不安は異なると思いますが、「防災」・「自然災害」は地域の皆さんの共通のテーマです。

犠牲者を出さないという目標のもと、地域のコミュニティを見つめ直すとともに、近年、激甚化している自然災害から、住民の命を守るまちづくりを考え、地域特性に応じた地区防災計画を作成しましょう！！

## ○地区 Bousai 会議の設置と開催について

### 地区 Bousai 会議

**ここがポイント！**

既存の組織に捉われず、様々な方が参加できる！

まちづくり協議会

自治会

社会福祉協議会

民生委員

福祉協力員

NPO

PTA

外国人

障害者

学校

福祉施設

学生

企業

育児をされている方

## ○地区 Bousai 会議の心強い味方



＜ファシリテーターの派遣＞

市が指定するファシリテーター(進行役)が各会議に参加し、進行、議事、計画のとりまとめを行い、防災まちづくりなどのアドバイスを行います。

## ○地区 Bousai 会議の一般的な流れと内容

**第1回:会議**

みんなで行う取組みの内容を理解し、活動方針を確認しましょう！

**第2回:会議**

危険な場所や安全な場所を確認し、災害から避難する方法を考えましょう！

**第3回:訓練**

みんなで声をかけ合い、実際に避難行動をしてみよう！地域みんなの防災意識を高めましょう！

**第4回:会議**

災害の兆しを見つけたときや、不安な情報を共有できる体制づくりを考えましょう！

**第5回:会議**

議論をまとめ、『地区防災計画』を完成させ、今後の防災活動を検討しましょう！

# 過去に実施した「地区Bousai会議」の様子



## 過去に取り組んだまちづくり協議会会長の声



門司区  
大積まちづくり協議会  
小田 穂積 会長

「避難準備情報をもらってもねえ、班長さんが困りよる。『この位の雨で何で避難せにゃいけんの？』とか『あとどうしたらええの？』とかたずねられる。」・・・町内会長のボヤキ、以前は確かにその通りでした。

私たちまちづくり協議会は、地域の皆さんの安全・安心を担保することが第一。そこで平成29年度、「みんな de Bousai まちづくり推進事業」に取り組みました。

大積校区はエリアが広いので、想定される災害への認識に地域差も見られましたが、自分たちでできることは自分たちみんなでやろう、そして「大積校区から自然災害の犠牲者は一人も出さない」ようにしようとの基本的な合意はできました。が、これはまだスタートライン。

平成30年9月には防災連絡網に沿って校区全体の情報伝達訓練を実施しました。課題も見えて、防災計画は更にブラッシュアップが必要！と考えています。

結語 “Bousaiとは、みんなで逃げることと見つけたり！”



八幡西区  
陣山まちづくり協議会  
古海 松博 会長

近年、少子高齢化が進む時代、また地域でのつながりが希薄化する中でも、自然災害に対する不安は、皆さん同じだと思います。

陣山地区では、土砂災害が心配される場所や、内水氾濫が心配される地域、またアンダーパスもあることなどから、同じ地域でも起こる災害が違います。各町内でグループを作り、その地域で心配される災害や危険箇所を洗い出すことができ、備えるべき災害が明確になったように感じます。また、会議を重ねるごとに住民同士が顔を合わせる機会が増え、参加いただいた地域の皆さんの防災に対する熱が高まっていくように感じました。

これからも、この「みんな de Bousaiまちづくり推進事業」で実施した地区防災会議を継続し、自分達の住む地域を足元から見つめ直していきたいです。

みんなで力を合わせ、お互いを思いやり、地域の絆を深めることにより、安全・安心で住み良いまちにつなげていきたいと思っています。

たくさんの応募をお待ちしています！！